

当院は神戸市の中心部にあり北は緑豊かな六甲山、南は神戸港、すぐ近くには三宮や元町などの繁華街があり、また旧居留地や北野町といった神戸開港以来 150 年の歴史や文化を身近に感じられる風光明媚な環境に囲まれています。大正 4 年に神戸製鋼所の医療所として開設したのがはじまりで 2015 年に「神鋼記念病院」となっております。病床数は 333 床で、2011 年に兵庫県指定がん診療連携拠点病院および地域医療支援病院、2014 年に DPC 特定病院群の指定を取得しています。また急性期病院として、「紹介患者さん、救急患者さんは断らない」という姿勢を目指しております。

2008 年 4 月に呼吸器センターを開設しました。地域のニーズにこたえるべく敷居の低い開かれた外来として連日 5 診体制で walk in の軽症から救急受診される重症の患者さんまで幅広く診療しています。責任病床数は 37 床となっておりますが、冬場は 50 床を超えることもあり当院では最大の入院患者数をかかえています。近年、医療業界にも働き方改革が求められており当科では平日はオンコール体制、土日・休日は完全当番制を敷くなどオン・オフを明確にしております。スタッフは鈴木雄二郎センター長以下、内科 6 名、外科 4 名となっており、チーム一丸となって地域住民のため呼吸器診療を担っております。